

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成28年4月7日(2016.4.7)

【公開番号】特開2015-120017(P2015-120017A)

【公開日】平成27年7月2日(2015.7.2)

【年通号数】公開・登録公報2015-042

【出願番号】特願2015-40360(P2015-40360)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 2 Z

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】平成28年2月17日(2016.2.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

演出に関する各種画像が表示される表示領域と、該表示領域の周縁部から該表示領域の前面にあらわれるよう作動する可動体と、該可動体を作動させる駆動手段とを用いて各種演出が制御手段により実行される遊技機であって、

前記可動体は、少なくとも、前記表示領域の前面において開口部を有する枠状部を含むとともに、

前記枠状部には、前記表示領域と反対方向に発光可能となるかたちで前記開口部のまわりに発光部が配置されており、

前記制御手段は、

前記可動体が前記表示領域の前面に位置している状態において、前記枠状部の内側に表示される演出画像の輝度が該枠状部の外側に表示される演出画像の輝度よりも高くなるように前記表示領域に表示される演出画像の表示を制御する演出画像表示制御手段、及び

前記発光部の発光の態様を制御する発光制御手段を有し、

前記発光制御手段は、

前記枠状部の外側に表示される演出画像よりも輝度が高い演出画像が該枠状部の内側に表示されることにともなって前記発光部が発光されるよう制御する手段を有し、

前記演出画像表示制御手段は、

前記枠状部の内側に表示される演出画像が前記枠状部の外側に侵食するかたちで、前記表示領域に表示される演出画像の表示を制御する手段を有する

ことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

演出に関する各種画像が表示される表示領域と、該表示領域の周縁部から該表示領域の前面にあらわれるよう作動する可動体と、該可動体を作動させる駆動手段とを用いて各種演出が制御手段により実行される遊技機であって、

前記可動体は、少なくとも、前記表示領域の前面において開口部を有する枠状部を含むとともに、

前記枠状部には、前記表示領域と反対方向に発光可能となるかたちで前記開口部のまわりに発光部が配置されており、

前記制御手段は、

前記可動体が前記表示領域の前面に位置している状態において、前記枠状部の内側に表示される演出画像の明度が該枠状部の外側に表示される演出画像の明度よりも高くなるように前記表示領域に表示される演出画像の表示を制御する演出画像表示制御手段、及び

前記発光部の発光の態様を制御する発光制御手段を有し、

前記発光制御手段は、

前記枠状部の外側に表示される演出画像よりも明度が高い演出画像が該枠状部の内側に表示されることにともなって前記発光部が発光されるよう制御する手段を有し、

前記演出画像表示制御手段は、

前記枠状部の内側に表示される演出画像が前記枠状部の外側に侵食するかたちで、前記表示領域に表示される演出画像の表示を制御する手段を有する

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 3】

前記発光部は L E D である

請求項 1 または 2 に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

請求項 1 に記載された遊技機は、演出に関する各種画像が表示される表示領域と、該表示領域の周縁部から該表示領域の前面にあらわれるよう作動する可動体と、該可動体を作動させる駆動手段とを用いて各種演出が制御手段により実行される遊技機であって、前記可動体は、少なくとも、前記表示領域の前面において開口部を有する枠状部を含むとともに、前記枠状部には、前記表示領域と反対方向に発光可能となるかたちで前記開口部のまわりに発光部が配置されており、前記制御手段は、前記可動体が前記表示領域の前面に位置している状態において、前記枠状部の内側に表示される演出画像の輝度が該枠状部の外側に表示される演出画像の輝度よりも高くなるように前記表示領域に表示される演出画像の表示を制御する演出画像表示制御手段、及び前記発光部の発光の態様を制御する発光制御手段を有し、前記発光制御手段は、前記枠状部の外側に表示される演出画像よりも輝度が高い演出画像が該枠状部の内側に表示されることにともなって前記発光部が発光されるよう制御する手段を有し、前記演出画像表示制御手段は、前記枠状部の内側に表示される演出画像が前記枠状部の外側に侵食するかたちで、前記表示領域に表示される演出画像の表示を制御する手段を有するものである。

請求項 2 に記載された遊技機は、演出に関する各種画像が表示される表示領域と、該表示領域の周縁部から該表示領域の前面にあらわれるよう作動する可動体と、該可動体を作動させる駆動手段とを用いて各種演出が制御手段により実行される遊技機であって、前記可動体は、少なくとも、前記表示領域の前面において開口部を有する枠状部を含むとともに、前記枠状部には、前記表示領域と反対方向に発光可能となるかたちで前記開口部のまわりに発光部が配置されており、前記制御手段は、前記可動体が前記表示領域の前面に位置している状態において、前記枠状部の内側に表示される演出画像の明度が該枠状部の外側に表示される演出画像の明度よりも高くなるように前記表示領域に表示される演出画像の表示を制御する演出画像表示制御手段、及び前記発光部の発光の態様を制御する発光制御手段を有し、前記発光制御手段は、前記枠状部の外側に表示される演出画像よりも明度が高い演出画像が該枠状部の内側に表示されることにともなって前記発光部が発光されるよう制御する手段を有し、前記演出画像表示制御手段は、前記枠状部の内側に表示される演出画像が前記枠状部の外側に侵食するかたちで、前記表示領域に表示される演出画像の表示を制御する手段を有するものである。

請求項 3 に記載された遊技機は、請求項 1 または 2 において、前記発光部は L E D であ

ることを特徴とするものである。